



2025 年度 JMRC 北海道 第 3 回運営委員会議事録

日 時: 2025 年 5 月 28 日 (月) 20 時 00 分～21 時 20 分

場 所: WebEx による Web 会議

1. 出席者

永井運営委員長、西野副運営委員長、石川副運営委員長、小池事務局長、乙供運営委員、松倉運営委員、秋葉ラリー部会長、瀬尾ダートトライアル部会長、古島オートテスト部会長、藤原顧問、恒松顧問

2. 部会報告

(1) ラリー部会

秋葉部会長より部会報告

LINE により部会開催。セミナー会場を予約した。チラシ作成、告知等準備を進めていく。

JMRC 全国ラリー振興事業委員会によるスターリンク配布物品については、機材を全日本ラリー飛鳥に合わせて送付済みで、今後はラリーストリーム社管理となる。

TEAM-ARK 主催の地区戦ラリーにおいて道外からの参加車両が予定され、ターボシーリングを前日土曜に行う。セミナーのチラシを、地区戦スプリント 300 から会場にて配布予定。

(2) ジムカーナ部会

石川部会長より部会報告

セミナー講師に対し、追加経費として 3,000 円/名×7 名を部会経費から供出する。

(セミナー経費から 5,000 円/名を支出済み)

第 2 戦において、JAF 会員の有効期限を JAF 北海道本部に照会したところ、有効期限が迫っている選手が 1 名いたが、当日までに解決した。

(3) オートテスト部会

古島部会長より部会報告

5 月 22 日 部会開催

JAF 山崎氏、黒畑氏がオブザーバーとして参加。

別紙参照。

「オートテストプラス」について、特に進捗は無いが、北海道ではスピードを抑え、安全性を高めた形式で行いたい旨、運営委員会として同意した。

第 1 戦参加者 70 名うち 8 名がライセンス取得。参加者のフォローをしていく旨、報告がなされた。

(4) ダートトライアル部会

瀬尾部会長より部会報告

セミナー会場、8 月 31 日 ASL スナガワで確保済み。

JMRC 北海道ホームページにてセミナーの告知したい旨、運営委員会として承認した。

3. その他

(1) 互助会の決算 永井

5月18日、決算案について監査役として最終的なものとなった。

「未受領金」について、特別損失として扱うとの提案があり、承認された。

(2) 互助会個人申込書口座番号間違いについて 永井

郵便振替の口座番号を訂正し、5月28日公開した。

(3) 代表者会議について

8月10日開催の代表者会議会場について、清田区民センターを会場として予定している。

4. 次回運営委員会開催日

6月23日～27日の日程で調整を行い、Web 会議を行う。

以上で本日の議事を終了し運営委員長は閉会を宣した。